令和 8 年度　　委　託　仕　様　書

委託業務の名称	８－３管渠実施設計業務
業　務　場　所	上尾市大字原市地内外
路 河 川 名 称	
事　業　名	
委　託　大　要	

管更生工法（内径800㎜以上）　1式
　管路延長81m

管更生工法（内径800㎜未満）　1式
　管路延長148m

マンホール更生工法（標準マンホール）　1式
　人孔数4箇所

マンホール更生工法（特殊マンホール）　1式
　人孔数1箇所

上尾市

変 更 理 由

備　　考

地　区	県南(北本県土整備)	労務費補正	1.00	機械経費（賃料）補正	1.00

単価適用年月	令和08年04月01日付 公共				
工　　期	当初	自		至	
		日数			
	変更			至	
経費適用年月	下水道委託 令和07年度				
工種	設計業務				
施工地域					

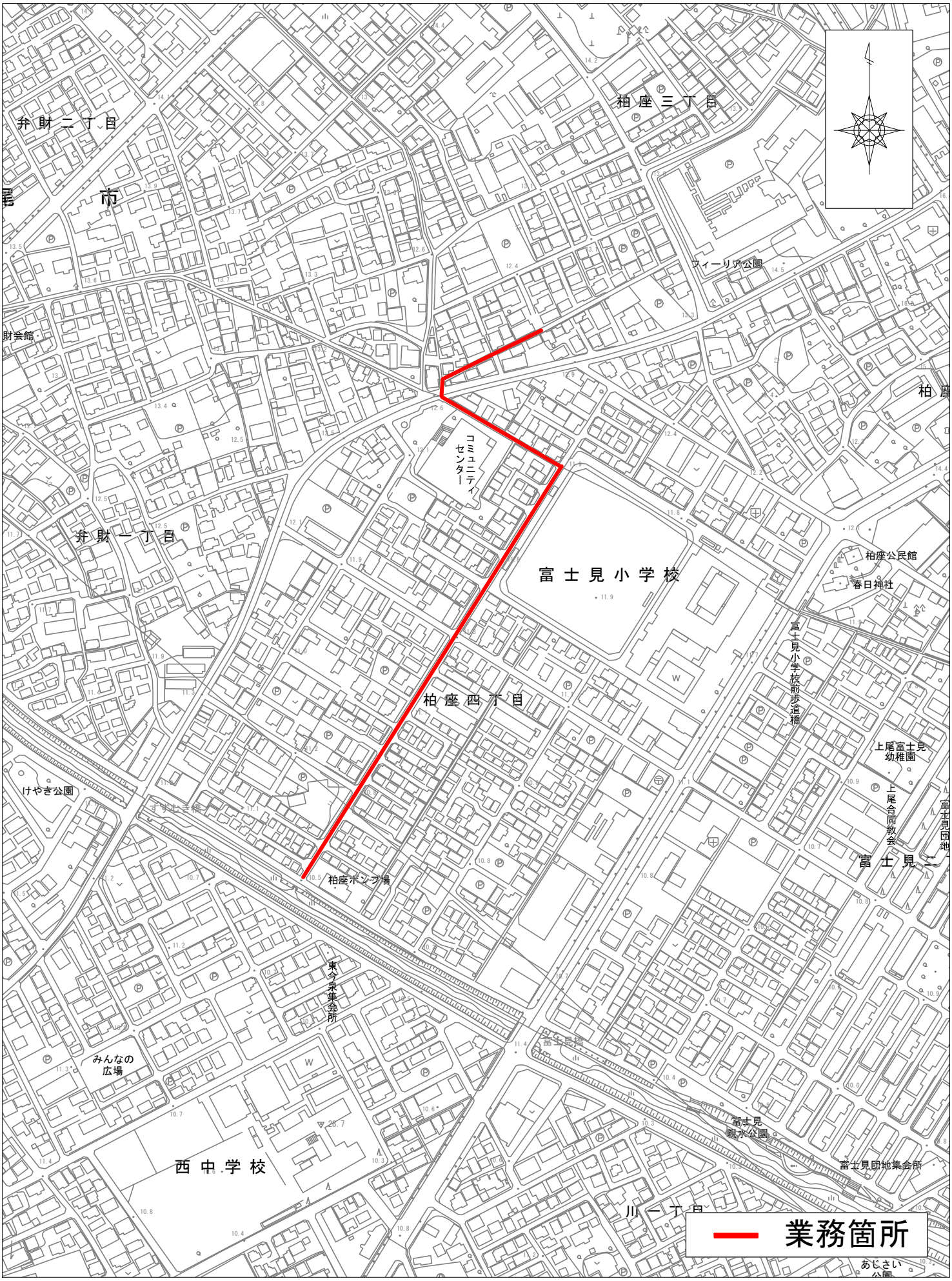
		当　初　金　額	変　更　金　額
設　　計	委　託　価　格		
	消費税相当額		
	合　　計		
請　　負	委　託　価　格		
	消費税相当額		
	合　　計		
	請負増減額		
週休２日区分			

上尾市

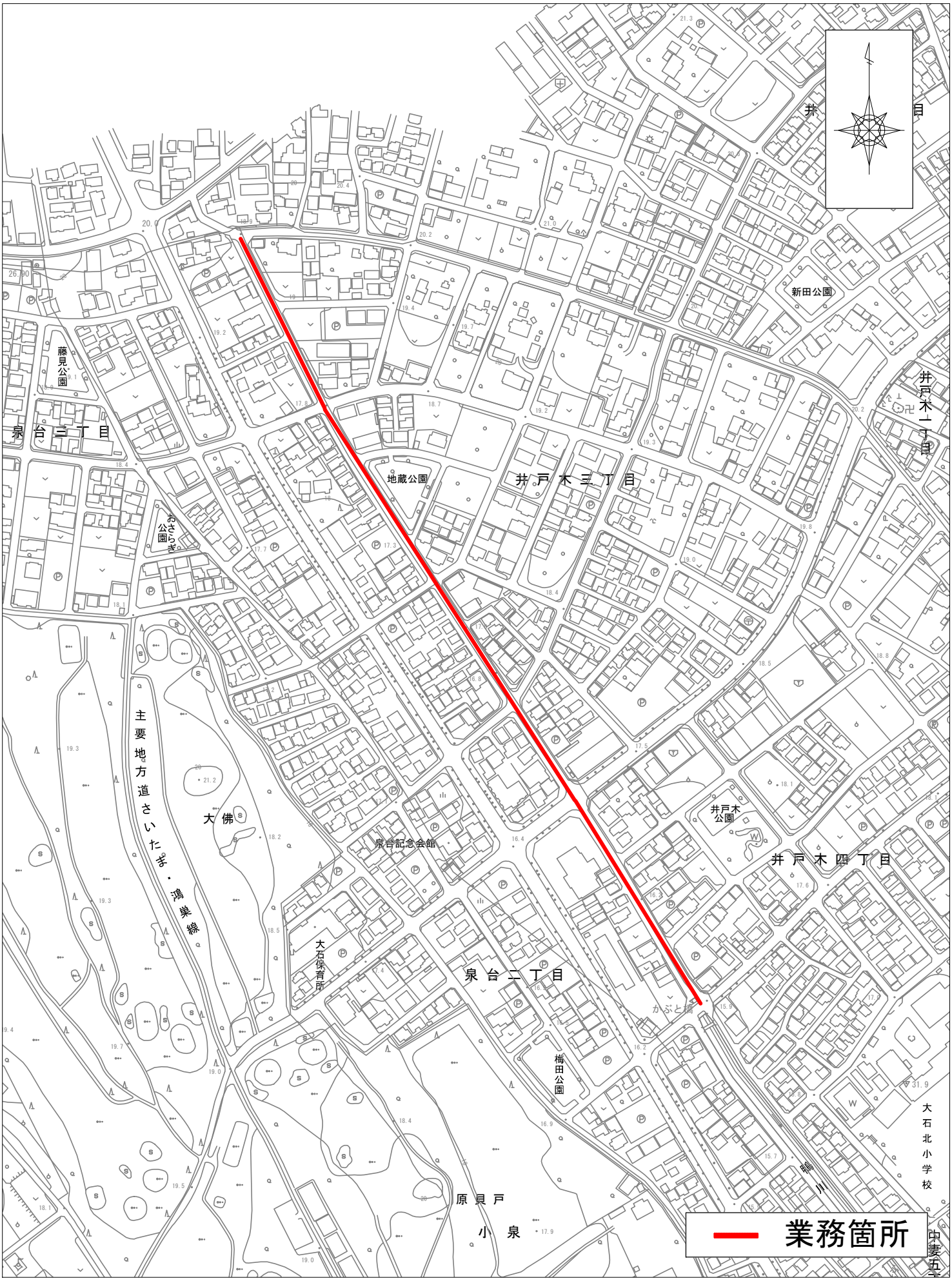
８－３管渠実施設計業務

位　置　図

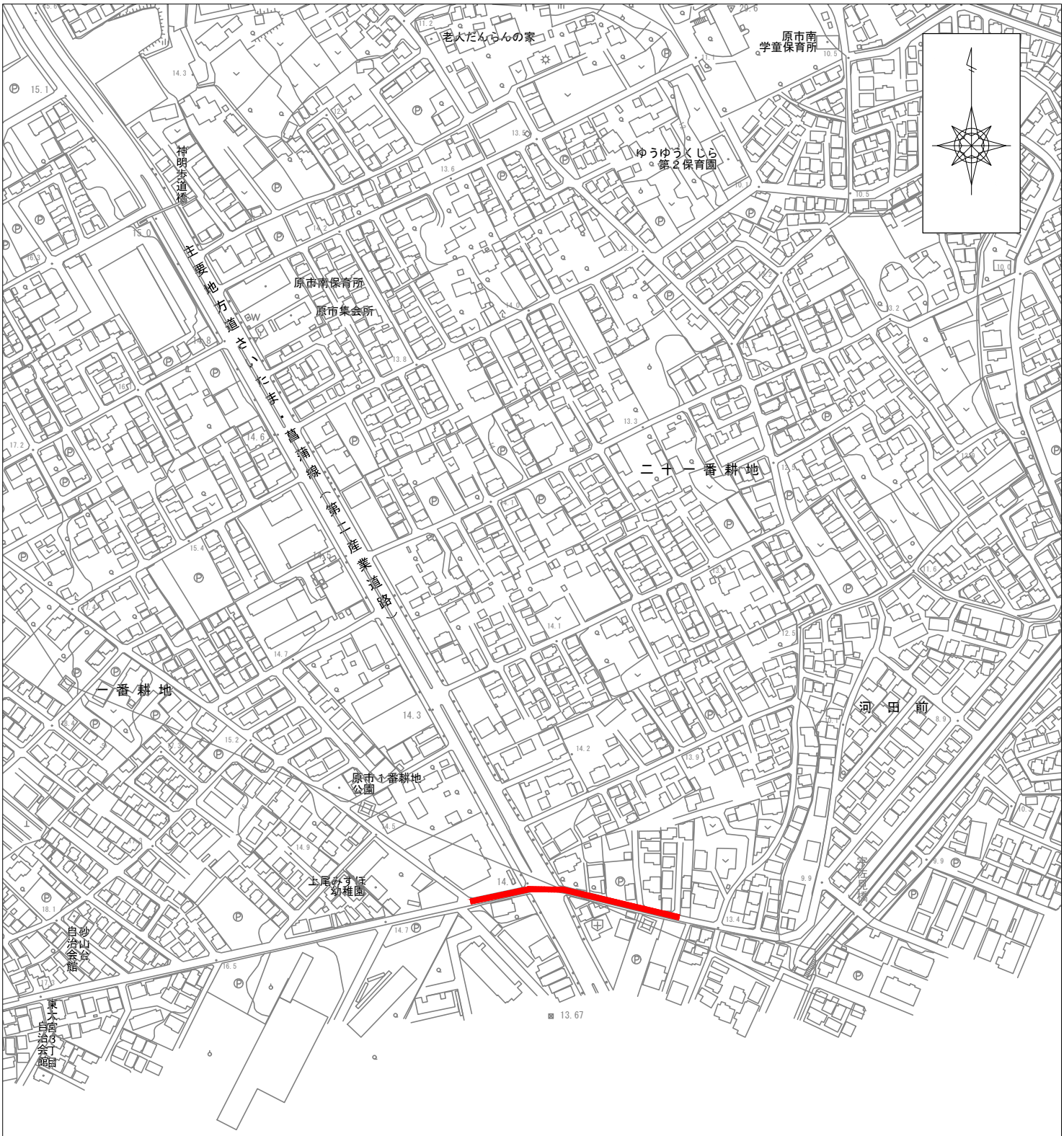
位　置　図


弁財二丁目
柏座三丁目
市
ヴィーリア公園
財会館
コミュニティセンター
弁財一丁目
富士見小学校
柏座公民館
春日神社
富士見小学校前歩道橋
柏座四丁目
上尾富士見幼稚園
けやき公園
上尾合同教会
富士見二
柏座ポンプ場
東今泉集会所
みんなの広場
富士見橋
富士見親水公園
富士見団地集会所
西中学校
川一丁目
業務箇所

位　置　図


井戸木一丁目
新田公園
藤見公園
泉台三丁目
地蔵公園
井戸木三丁目
おさらぎ公園
主要地方道さいたま・鴻巣線
大佛
泉台記念会館
井戸木公園
井戸木四丁目
大石保育所
泉台二丁目
かぶと橋
梅田公園
大石北小学校
原貝戸
小泉
業務箇所

位　置　図



さ　い　た　ま　市

業務箇所

８－３管渠実施設計業務

業務委託料内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
設計業務01	1	式			
直接原価	1	式			
直接原価(積上)	1	式			
管更生工法(内径800㎜以上) 総管路延長229m	1	式			代 1 号
管更生工法(内径800㎜未満) 総管路延長229m	1	式			代 2 号
マンホール更生工法（標準マンホール） 人孔数4箇所	1	式			代 3 号
マンホール更生工法（特殊マンホール） 人孔数1箇所	1	式			代 4 号
設計協議	1	式			代 5 号
直接原価計	1	式			
その他原価	1	式			
業務原価	1	式			
一般管理費等	1	式			
設計業務価格	1	式			
消費税等相当額	1	式			

上尾市

８－３管渠実施設計業務

業務委託料内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
合計					

上尾市

第　1 号 代価表

管更生工法(内径800㎜以上) 総管路延長229m

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
資料収集 管更生工法（内径800㎜以上）	1	式			代　6 号
既設管調査 管更生工法（内径800㎜以上）	1	式			代　7 号
現場環境調査 管更生工法（内径800㎜以上）	1	式			代　8 号
設計計画 管更生工法（内径800㎜以上）	1	式			代　9 号
各種計算 管更生工法（内径800㎜以上）	1	式			代　10 号
管路施設耐震設計(管更生工法) BOXｶﾙﾊﾞｰﾄ(短辺内径800㎜以上)	1	式			代　11 号
設計図作成 管更生工法（内径800㎜以上）	1	式			代　12 号
数量計算 管更生工法（内径800㎜以上）	1	式			代　13 号
照査 管更生工法（内径800㎜以上）	1	式			代　14 号
報告書作成(詳細設計)	1	式			代　15 号
計					
単位当たり					
[条件] [a] = 229.000 m 総管路延長 [c] = 0.000 % 設計条件補正率			[b] = 81.000 m 当該管路延長 [e] = 0.180 工区数補正率		
[j] = 0.000 m 耐震設計分の延長 [XB] = 1 既設管調査区分 既設管調査する [XE] = 1 設計計画区分 設計計画する [XG] = 2 耐震設計区分 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算			[XA] = 1 資料収集区分 資料収集する [XC] = 1 現場環境調査区分 現場環境調査する [XF] = 1 各種計算区分 各種計算する [k] = 2 耐震設計(管種)区分 ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ		

上尾市

第　1 号 代価表

（続　き）

管更生工法(内径800㎜以上) 総管路延長229m

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
[XH] = 1　調査区分(耐震設計) 調査する [XJ] = 1　耐震計算区分(耐震設計) 耐震計算する [XL] = 1　設計図作成区分 設計図作成する [XN] = 1　照査区分 照査する			[XI] = 1 [XK] = 1 [XM] = 1 [XO] = 1	条件設定区分(耐震設計) 条件設定する 照査区分(耐震設計) 照査する 数量計算区分 数量計算する 報告書作成区分 報告書作成する	
[g] = 0.000　%　報告書作成の割増率 [A] = 1.000　回　設計協議中間打合せ回数			[XP] = 2	設計協議区分 設計協議しない	

上尾市

第　2 号 代価表

管更生工法(内径800㎜未満) 総管路延長229m

1　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
資料収集 管更生工法（内径800㎜未満）	1	式			代 16 号
既設管調査 管更生工法（内径800㎜未満）	1	式			代 17 号
現場環境調査 管更生工法（内径800㎜未満）	1	式			代 18 号
設計計画 管更生工法（内径800㎜未満）	1	式			代 19 号
各種計算 管更生工法（内径800㎜未満）	1	式			代 20 号
管路施設耐震設計(管更生工法) 円形管(800㎜未満)	1	式			代 21 号
設計図作成 管更生工法（内径800㎜未満）	1	式			代 22 号
数量計算 管更生工法（内径800㎜未満）	1	式			代 23 号
照査 管更生工法（内径800㎜未満）	1	式			代 24 号
報告書作成(詳細設計)	1	式			代 15 号
計					
単位当たり					
[条件] [a] = 229.000 m 総管路延長 [c] = 0.000 % 設計条件補正率			[b] = 148.000 m 当該管路延長 [e] = 0.180 工区数補正率		
[j] = 0.000 m 耐震設計分の延長 [XB] = 1 既設管調査区分 既設管調査する [XE] = 1 設計計画区分 設計計画する [XG] = 2 耐震設計区分 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算			[XA] = 1 資料収集区分 資料収集する [XC] = 1 現場環境調査区分 現場環境調査する [XF] = 1 各種計算区分 各種計算する [k] = 1 耐震設計(管種)区分 円形管		

上尾市

第　2 号 代価表　　管更生工法(内径800㎜未満) 総管路延長229m
（続　き）

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
[XH] = 1　調査区分(耐震設計) 調査する [XJ] = 1　耐震計算区分(耐震設計) 耐震計算する [XL] = 1　設計図作成区分 設計図作成する [XN] = 1　照査区分 照査する			[XI] = 1 [XK] = 1 [XM] = 1 [XO] = 1	条件設定区分(耐震設計) 条件設定する 照査区分(耐震設計) 照査する 数量計算区分 数量計算する 報告書作成区分 報告書作成する	
[g] = 0.000　%　報告書作成の割増率 [A] = 1.000　回　設計協議中間打合せ回数			[XP] = 2	設計協議区分 設計協議しない	

上尾市

第　3 号 代価表

マンホール更生工法（標準マンホール）　人孔数4箇所

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
調査	1	式			代　25 号
設計計画	1	式			代　26 号
各種計算	1	式			代　27 号
図面作成	1	式			代　28 号
数量計算	1	式			代　29 号
照査	1	式			代　30 号
マンホール更生工法の比較検討	1	式			代　31 号
報告書作成	1	式			代　32 号
計					
単位当たり					

上尾市

第　4 号 代価表

マンホール更生工法（特殊マンホール）　人孔数1箇所

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
調査	1	式			代　33 号
設計計画	1	式			代　34 号
各種計算	1	式			代　35 号
図面作成	1	式			代　36 号
数量計算	1	式			代　37 号
照査	1	式			代　38 号
マンホール更生工法の比較検討	1	式			代　39 号
報告書作成	1	式			代　40 号
計					
単位当たり					

第　5 号 代価表

設計協議

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
設計協議(詳細設計) 中間打合せ1回	1	式			代　41 号
計					
単位当たり					

上尾市

第　6 号 代価表

資料収集　管更生工法（内径800㎜以上）

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
理事・技師長		人			
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1　作業項目 資料収集 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.373	補正係数	

上尾市

第　7 号 代価表

既設管調査　管更生工法（内径800㎜以上）

1　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2　作業項目 既設管調査 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.373	補正係数	

第　8 号 代価表

現場環境調査　管更生工法（内径800㎜以上）

1　　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
理事・技師長		人			
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 3　作業項目 現場環境調査 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.373	補正係数	

第　9 号 代価表

設計計画　管更生工法（内径800㎜以上）

1　　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
理事・技師長		人			
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4　作業項目 設計計画 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.373	補正係数	

上尾市

第　10 号 代価表

各種計算　管更生工法（内径800㎜以上）

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 5　作業項目 各種計算 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.373	補正係数	

第　11 号 代価表

管路施設耐震設計(管更生工法) BOXｶﾙﾊﾞｰﾄ(短辺内径800㎜以上)

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
調査 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算	1	式			代　42 号
条件設定 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算	1	式			代　43 号
耐震計算 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算	1	式			代　44 号
照査 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算	1	式			代　45 号
計					
単位当たり					
[条件] [a] =　4　工法区分 BOXｶﾙﾊﾞｰﾄ(短辺内径800㎜以上) [c] =　81.000　m　当該管路延長			[b] =　229.000　m　総管路延長 [g] =　0.000　%　その他の補正率		
[i] =　0.000　m　耐震設計分の延長 [XA] = 1　調査区分(耐震設計) 調査する [XC] = 1　耐震計算区分(耐震設計) 耐震計算する			[A] =　2　耐震設計区分 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算 [XB] = 1　条件設定区分(耐震設計) 条件設定する [XD] = 1　照査区分(耐震設計) 照査する		

上尾市

第　12 号 代価表

設計図作成　管更生工法（内径800㎜以上）

1　　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 6　作業項目 設計図作成 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.373	補正係数	

上尾市

第　13 号 代価表

数量計算　管更生工法（内径800㎜以上）

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 7　作業項目 数量計算 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.373	補正係数	

上尾市

第　14 号 代価表

照査　管更生工法（内径800㎜以上）

1　　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
理事・技師長		人			
主任技師		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 8　作業項目 照査 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.373	補正係数	

第　15 号 代価表

報告書作成(詳細設計)

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
計					
単位当たり					
[条件] [a] = 0.000　%　報告書作成の割増率					

上尾市

第　16 号 代価表

資料収集　管更生工法（内径800㎜未満）

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
理事・技師長		人			
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1　作業項目 資料収集 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.533	補正係数	

第　17 号 代価表

既設管調査　管更生工法（内径800㎜未満）

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2　作業項目 既設管調査 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.533	補正係数	

第　18 号 代価表

現場環境調査　管更生工法（内径800㎜未満）

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
理事・技師長		人			
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 3　作業項目 現場環境調査 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.533	補正係数	

第　19 号 代価表

設計計画　管更生工法（内径800㎜未満）

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
理事・技師長		人			
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4　作業項目 設計計画 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.533	補正係数	

第　20 号 代価表

各種計算　管更生工法（内径800㎜未満）

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 5　作業項目 各種計算 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.533	補正係数	

第　21 号 代価表

管路施設耐震設計(管更生工法) 円形管(800㎜未満)

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
調査 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算	1	式			代　46 号
条件設定 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算	1	式			代　47 号
耐震計算 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算	1	式			代　48 号
照査 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算	1	式			代　49 号
計					
単位当たり					
[条件] [a] =　1　工法区分 円形管(800㎜未満) [c] =　148.000　m　当該管路延長			[b] =　229.000　m　総管路延長 [g] =　0.000　%　その他の補正率		
[i] =　0.000　m　耐震設計分の延長 [XA] = 1　調査区分(耐震設計) 調査する [XC] = 1　耐震計算区分(耐震設計) 耐震計算する			[A] =　2　耐震設計区分 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算 [XB] = 1　条件設定区分(耐震設計) 条件設定する [XD] = 1　照査区分(耐震設計) 照査する		

第　22 号 代価表

設計図作成　管更生工法（内径800㎜未満）

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 6　作業項目 設計図作成 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.533	補正係数	

第　23 号 代価表

数量計算　管更生工法（内径800㎜未満）

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 7　作業項目 数量計算 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.533	補正係数	

上尾市

第　24 号 代価表

照査　管更生工法（内径800㎜未満）

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
理事・技師長		人			
主任技師		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 8　作業項目 照査 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合			[u] = 0.533	補正係数	

第　25 号 代価表　　調査

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
技師（A）		人			
技師（B）		人			
計					
単位当たり					

第　26 号 代価表　　設計計画

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
計					
単位当たり					

第　27 号 代価表　　各種計算

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
計					
単位当たり					

第　28 号 代価表　　図面作成

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					

上尾市

第　29 号 代価表　　数量計算

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
計					
単位当たり					

第　30 号 代価表　　照査

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
計					
単位当たり					

第　31 号 代価表　　マンホール更生工法の比較検討

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
理事・技師長		人			
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					

第　32 号 代価表　　報告書作成

1　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
計					
単位当たり					

第　33 号 代価表　　調査

1　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
計					
単位当たり					

第　34 号 代価表　　設計計画

1　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
計					
単位当たり					

第　35 号 代価表　　各種計算

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					

第　36 号 代価表　　図面作成

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					

第　37 号 代価表　　数量計算

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					

第　38 号 代価表　　照査

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
計					
単位当たり					

第　39 号 代価表　　マンホール更生工法の比較検討

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
理事・技師長		人			
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					

第　40 号 代価表　　報告書作成

1　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
計					
単位当たり					

第　41 号 代価表

設計協議(詳細設計) 中間打合せ1回

1　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
第1回打合せ	1	回			代 50 号
中間打合せ	1	回			代 51 号
最終打合せ	1	回			代 52 号
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1.000 回 設計協議中間打合せ回数			[B] = 1	設計協議業務内容区分 平易な場合	

第　42 号 代価表

調査　ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算

1　　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
技師（A）		人			
技師（B）		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1　作業項目 調査 [u] = 0.290　補正係数			[B] = 2　耐震設計区分 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合		

第　43 号 代価表

条件設定　ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算

1　　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2　作業項目 条件設定 [u] = 0.290　補正係数			[B] = 2　耐震設計区分 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合		

第　44 号 代価表

耐震計算　ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算

1　　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 3　作業項目 耐震計算 [u] = 0.290　補正係数			[B] = 2　耐震設計区分 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合		

第　45 号 代価表　　照査　ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算

1　　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4　作業項目 照査 [u] = 0.290　補正係数			[B] = 2　耐震設計区分 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合		

第　46 号 代価表

調査　ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算

1　　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
技師（A）		人			
技師（B）		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1　作業項目 調査 [u] = 0.353　補正係数			[B] = 2　耐震設計区分 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合		

第　47 号 代価表

条件設定　ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算

1　　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2　作業項目 条件設定 [u] = 0.353　補正係数			[B] = 2　耐震設計区分 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合		

第　48 号 代価表　　耐震計算　ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算

1　　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
技師（A）		人			
技師（B）		人			
技師（C）		人			
技術員		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 3　作業項目 耐震計算 [u] = 0.353　補正係数			[B] = 2　耐震設計区分 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合		

第　49 号 代価表

照査　ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算

1　　式 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4　作業項目 照査 [u] = 0.353　補正係数			[B] = 2　耐震設計区分 ﾚﾍﾞﾙ1･2耐震計算 [a] = 1.000　総人工から削除項目を除いた割合		

第　50 号 代価表　　第1回打合せ

1　　回 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1　打合せ時期 第1回打合せ					

第　51 号 代価表　　中間打合せ

1　　回 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
技師（A）		人			
技師（B）		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2　打合せ時期 中間打合せ			[B] = 1	設計協議業務内容区分 平易な場合	

上尾市

第　52 号 代価表　　最終打合せ

1　　回 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
主任技師		人			
技師（A）		人			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 3　打合せ時期 最終打合せ					

諸　経　費　設　定　情　報

名　　称	値
＜設計業務＞	
【工区名称：設計業務01】	
[工種]	設計業務
[一般管理費等]	
割合･係数指定	標準値で計算する
業務価格端数調整	千円止め
[その他原価]	
割合･係数指定	標準値で計算する
[電子成果品作成費]	
計上区分	計上しない
[消費税]	
(経過措置)複数の税率を適用する	複数税率を適用しない

更新対象施設一覧

管渠一覧

工区	整理番号	排除方式	管径（mm）	管路延長（m）
2工区	2	雨水	□2250×2250	12.42
	6	雨水	□2250×2250	19.70
	8	雨水	□2250×2250	6.31
4工区	2	雨水	□3187×2400	4.00
	3	雨水	□2250×1575	12.00
	6	雨水	□2250×1575	4.00
	8	雨水	□2250×1575	2.00
7工区	2	雨水	□2000×3500	12.06
	3	雨水	□2000×3500	6.00
	4	雨水	□4500×2000	2.79
合計				81.28

工区	整理番号	排除方式	管径（mm）	管路延長(m)
尾山台流入幹線	1	汚水	HPφ700	28.40
	2	汚水	HPφ700	50.20
	3	汚水	HPφ700	5.42
	4	汚水	HPφ700	24.75
	5	汚水	HPφ700	35.22
	6	汚水	HPφ700	4.10
合計				148.09

人孔一覧

工区	整理番号	排除方式	人孔種別	人孔深(m)
尾山台流入幹線	1	汚水	2号人孔	1.94
	2	汚水	2号人孔	2.33
	3	汚水	2号人孔	3.82
	4	汚水	2号人孔	6.22
	5	汚水	特殊人孔	6.86

特 記 仕 様 書

（８－３管渠実施設計業務）

第1条 業務の目的

本業務委託（以下業務という。）は、本仕様書に基づき、既設管渠及び人孔の更生工法の実施設計を行うことを目的とする。

第2条 適用範囲

本業務を行うにあたっては埼玉県土木設計業務共通仕様書に準じて遂行する。ただし、規定及び本仕様書に定めなき事項について不明な点が生じた場合は、発注者と協議を行うものとする。

第3条 業務の対象

設計対象は、以下のとおりとする。

管更生（内径800mm 以上） L=81m

管更生（内径800mm 未満） L=148m

マンホール更生（標準マンホール）4箇所

マンホール更生（特殊マンホール）1箇所

工区分けは管更生（内径800mm 以上）で3工区、管更生（内径800mm 未満） で1工区、マンホール更生で1工区とする。

詳細は別添の更新対象施設一覧表、平面図のとおりとする。

第4条 管理技術者及び照査技術者

管理技術者及び照査技術者は、下水道法第22 条、同法施行令15 条及び省令第17条の資格を有する者とする。

第5条 作業計画書

管理技術者は本業務にかかわる作業計画を立案し、発注者の承認を得て進めるものとする。

第6条 工程管理

管理技術者は、作業計画とともに工程管理を綿密に行うものとする。

第7条 業務内容

更新対象施設における、施設更新工事の設計業務を行う。

〇資料収集

以下のものを上尾市より貸与する。

・下水道台帳データ

・更新対象施設の調査結果

〇既設管調査

下水道台帳並びに管渠調査結果をもとに現地にて管渠・マンホール位置・取付管数の確認、既設管勾配や堆積物等の施設状況確認及び測距等を行う。

人孔については、健全度を評価するため、詳細調査を行う。また、改築に必要な計測等を行う。

なお、現地調査の際は発注者より発行された身分証明書を携行する。

〇現場状況調査

道路状況、周辺状況を把握し施工可能な工法を選定する。

〇設計計画

既設管及び人孔の健全度評価、流下能力の評価、構造性能の評価、設計方針、更生工法の選定等を行う。判定結果を監督員に報告の上、工法について協議すること。

更生工法の選定にあたり、形状・規模、老朽化、損傷状態、既存水量、施工性、経済性等を勘案し、比較検討を行い、最適工法を選定する。

〇各種計算

更生管及び更生人孔、仮設工法等の計算を行う。

〇耐震設計

レベル１及びレベル２の場合とし、液状化判定、マンホールと管渠の接合部及び管渠と管渠の継手部の計算（地震動による屈曲角、抜け出し量）、管渠及び人孔本体の計算を行う。

〇設計図書作成

管渠更新工事（管更生）及び人孔更新工事（人孔更生）の工事設計書及び仕様書、数量計算書、位置図・系統図・平面縦断図・構造図等の作成。様式等については事前に発注者に確認の上作成すること。工事設計書を作成するあたり、工事費積算及び根拠資料整理等を作成する。

〇数量計算

管更生及び人孔更生、仮設工法、事前事後処理等の数量計算を行う。

〇照査

設計計画の妥当性、各種計算書の適切性、各種設計図の適切性、各種計算書と設計図の整合性を照査する。

〇報告書作成

まとめ、概要書（設計の目的・概要・位置、設計項目、設計条件、土質条件、埋設物状況、施工方法、工程表等）を作成する。

第8条 設計協議

設計協議は、「業務着手時」・「中間時」・「完了時」を含め3 回を標準とするが、必要に応じて協議回数が増加することを妨げない。

なお、協議に立ち会うものは、管理技術者その他適当と認める者（受託者の従業員で、主として当該設計業務に従事した者）とする。

第9条 配置技術者

管理技術者、照査技術者は管更生工事の設計について必要な知識を有する技術者を配置する。

第10条 参考文献等の明記

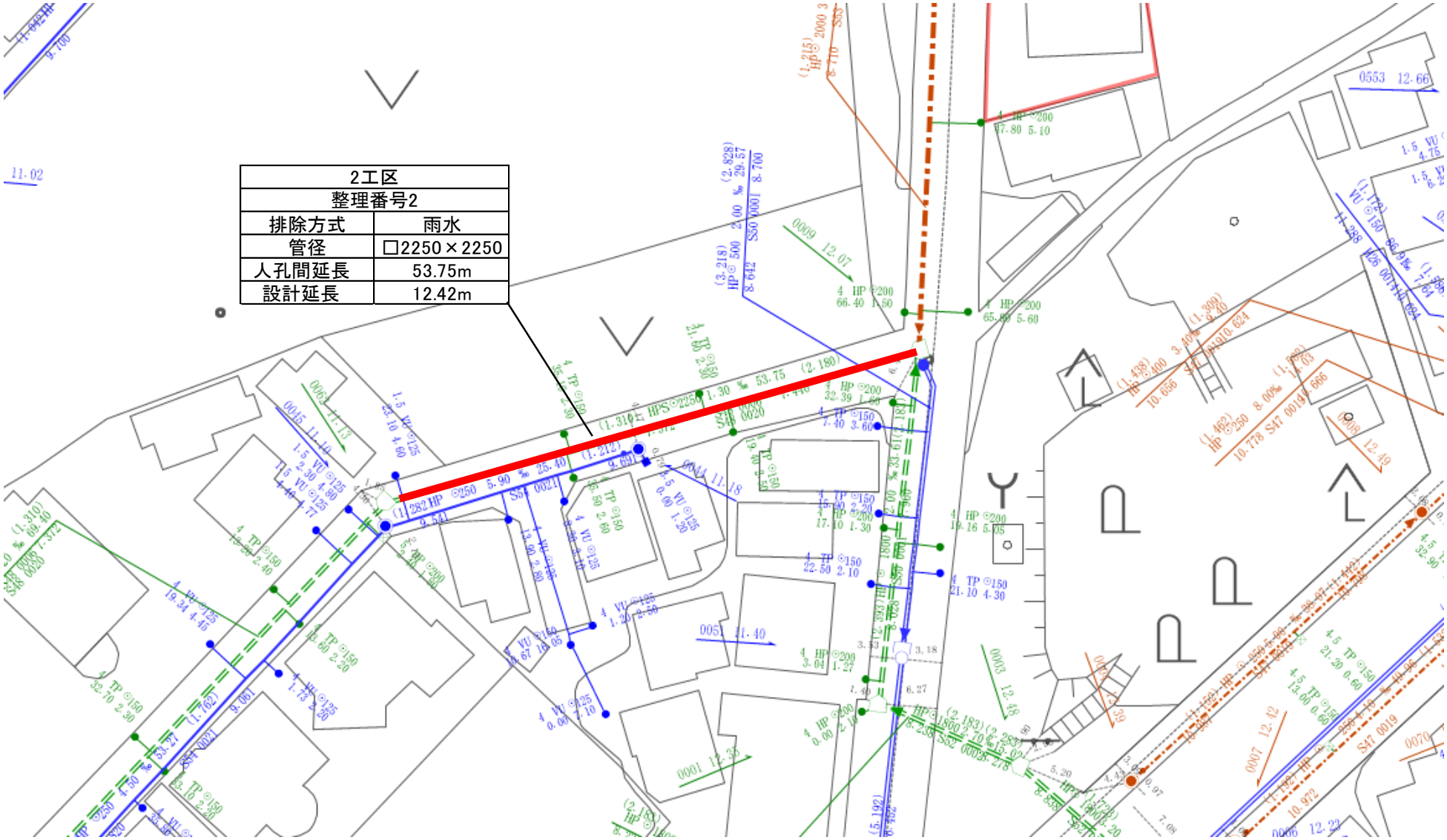
本業務に文献、その他の資料を引用した場合、その文献、資料名を明記しなければならない。

第11条 その他

本業務において、必要となる国、県との協議資料、その他の資料作成等、監督員の指示に従い、柔軟に対応するものとする。

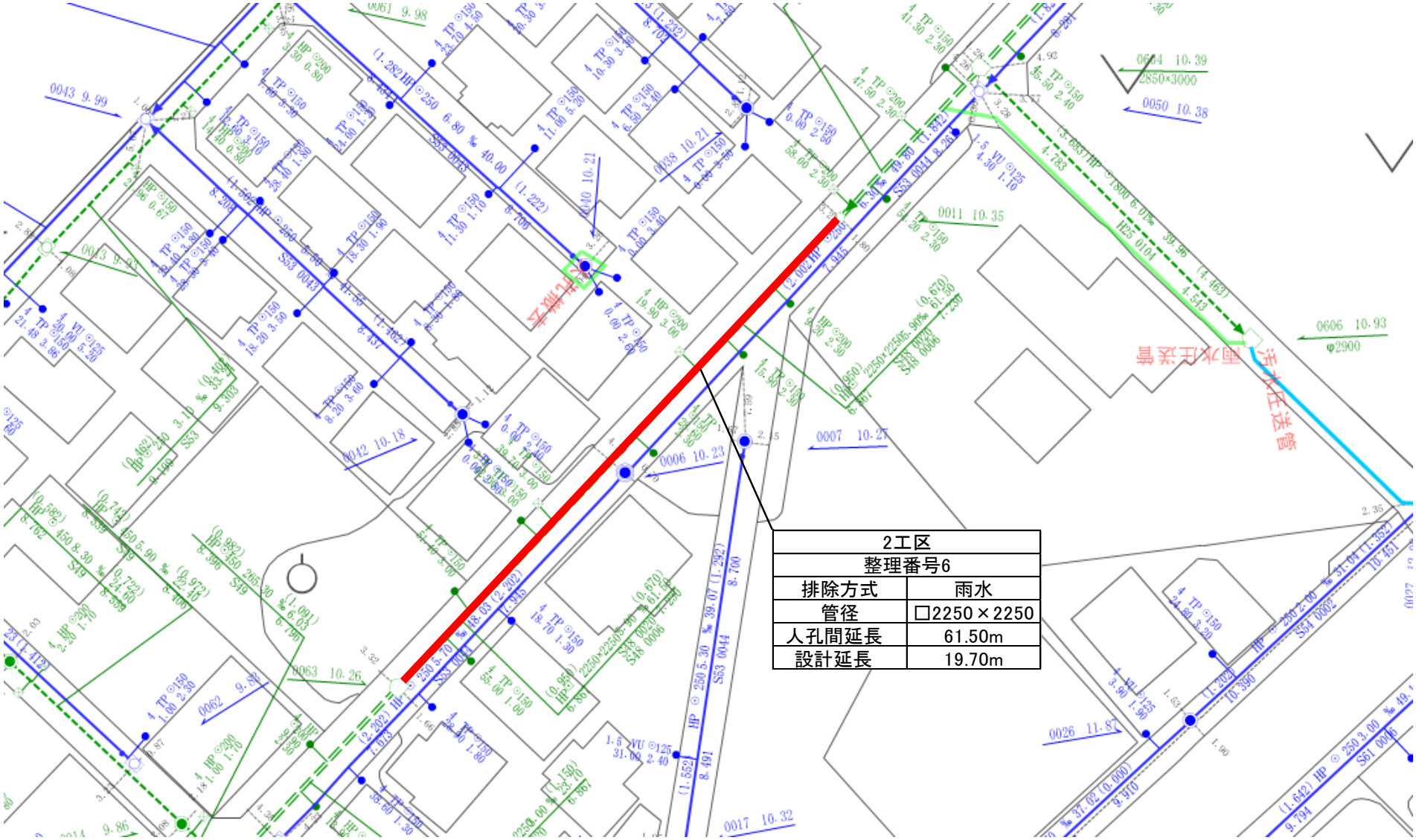
平 面 図

2工区	
整理番号2	
排除方式	雨水
管径	□2250×2250
人孔間延長	53.75m
設計延長	12.42m



業 務 名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　　尺	Free	図面番号	1/14
上尾市上下水道部下水道施設課			

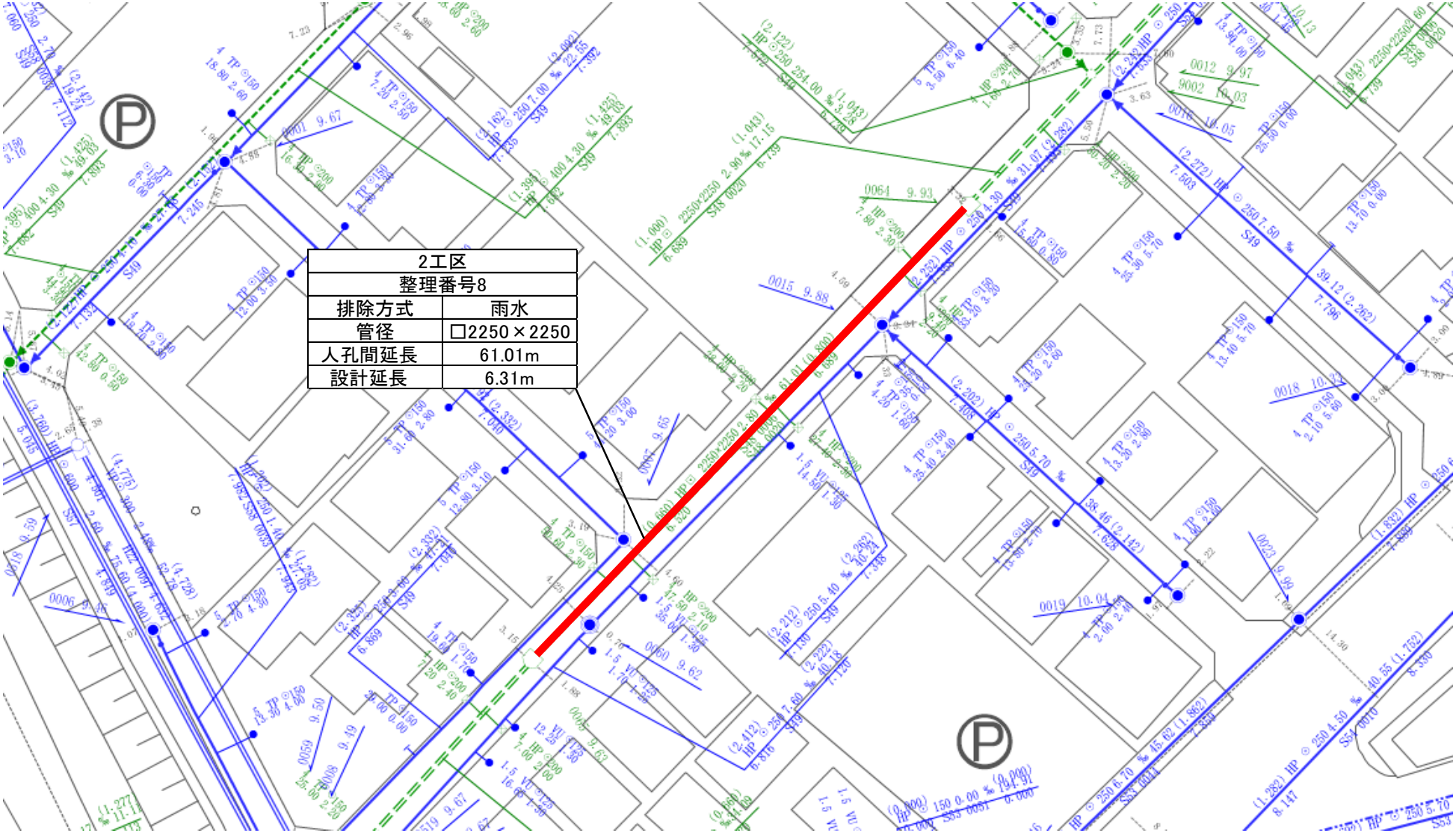
平　面　図



2工区	
整理番号6	
排除方式	雨水
管径	□2250×2250
人孔間延長	61.50m
設計延長	19.70m

業 務 名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　　尺	Free	図面番号	2/14
上尾市上下水道部下水道施設課			

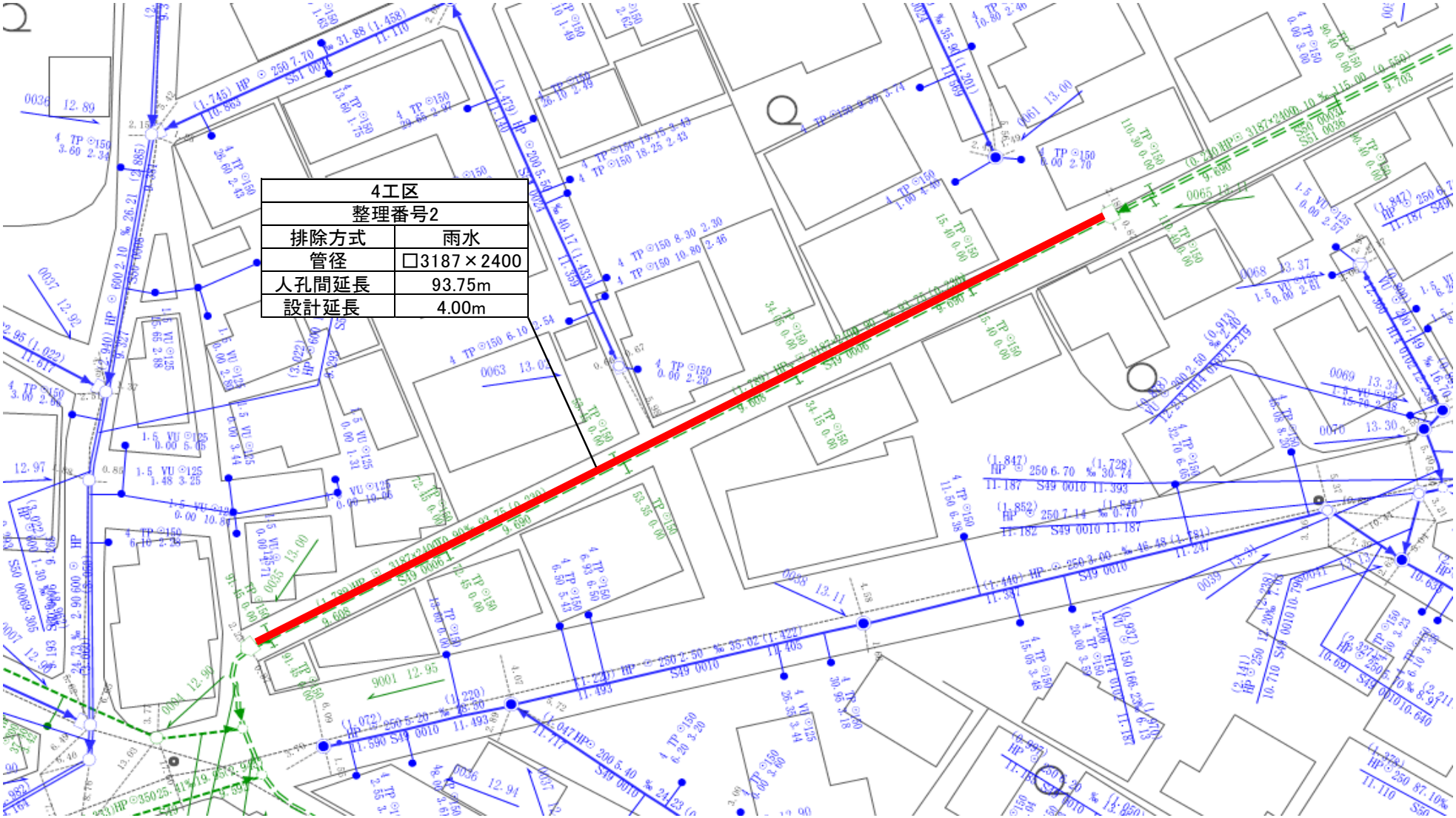
平　面　図



2工区	
整理番号8	
排除方式	雨水
管径	□2250×2250
人孔間延長	61.01m
設計延長	6.31m

業 務 名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　　尺	Free	図面番号	3/14
上尾市上下水道部下水道施設課			

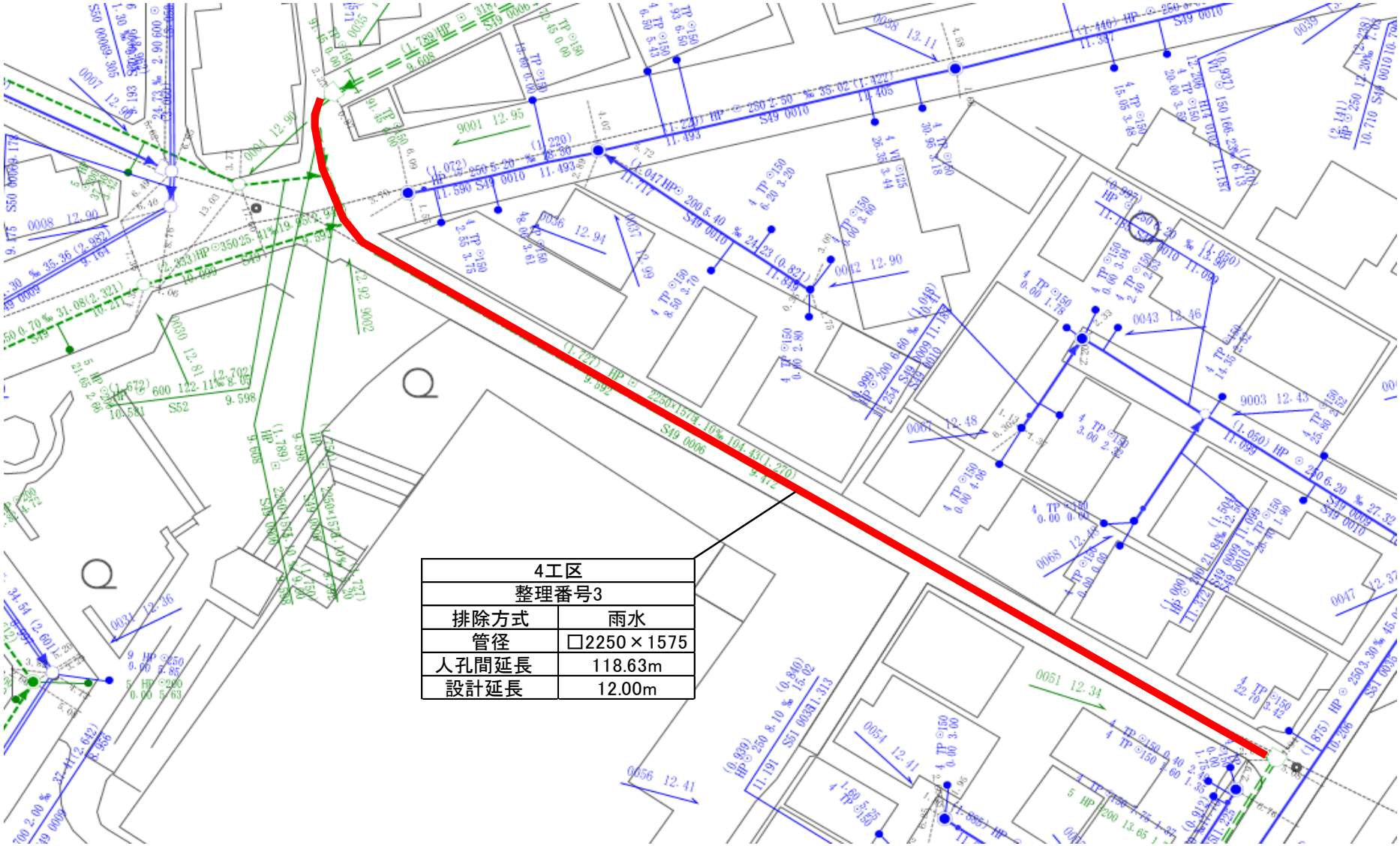
平 面 図



4工区	
整理番号2	
排除方式	雨水
管径	□3187×2400
人孔間延長	93.75m
設計延長	4.00m

業 務 名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　　尺	Free	図面番号	4/14
上尾市上下水道部下水道施設課			

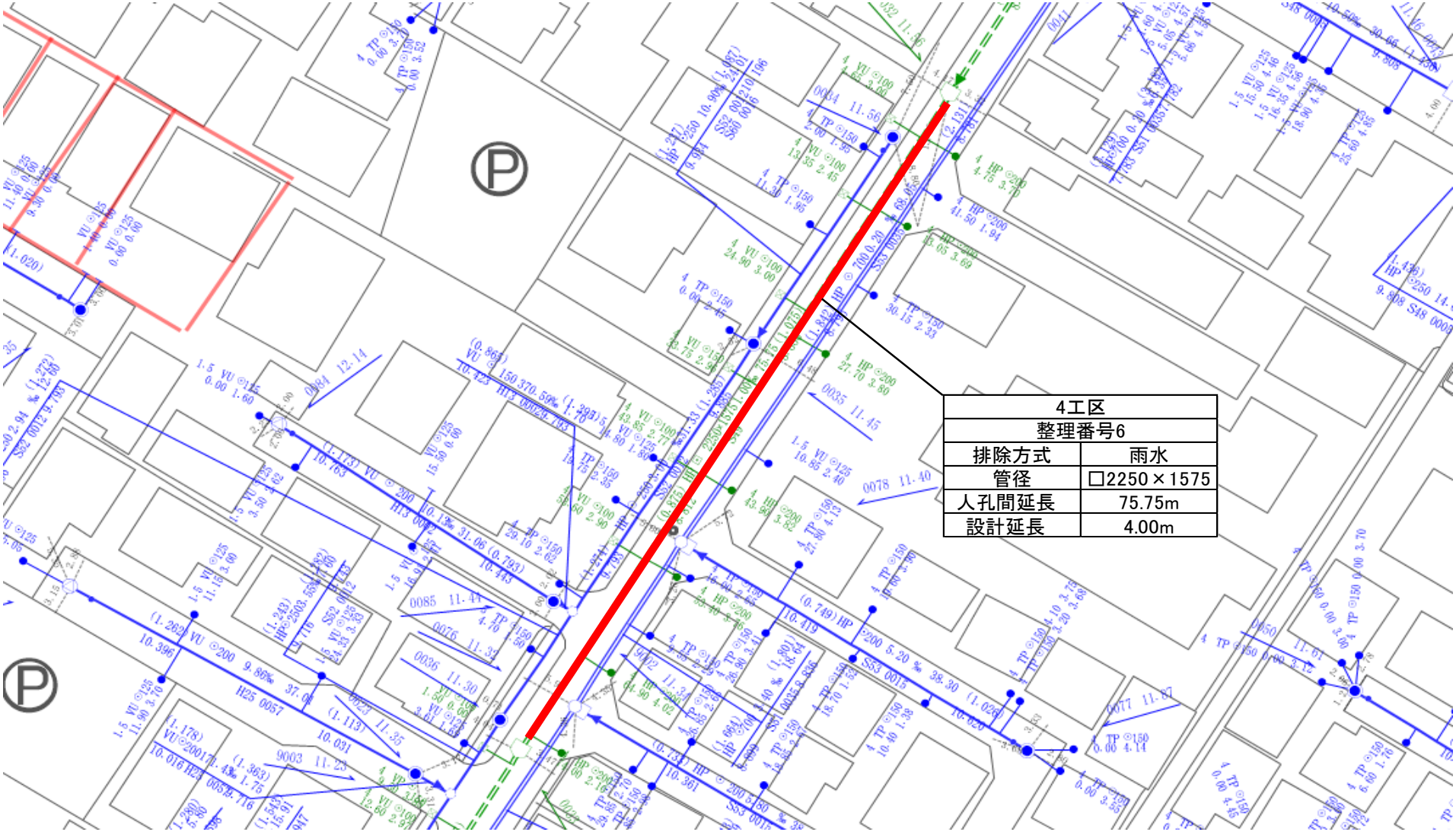
平 面 図



4工区	
整理番号3	
排除方式	雨水
管径	□2250×1575
人孔間延長	118.63m
設計延長	12.00m

業 務 名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　　尺	Free	図面番号	5/14
上尾市上下水道部下水道施設課			

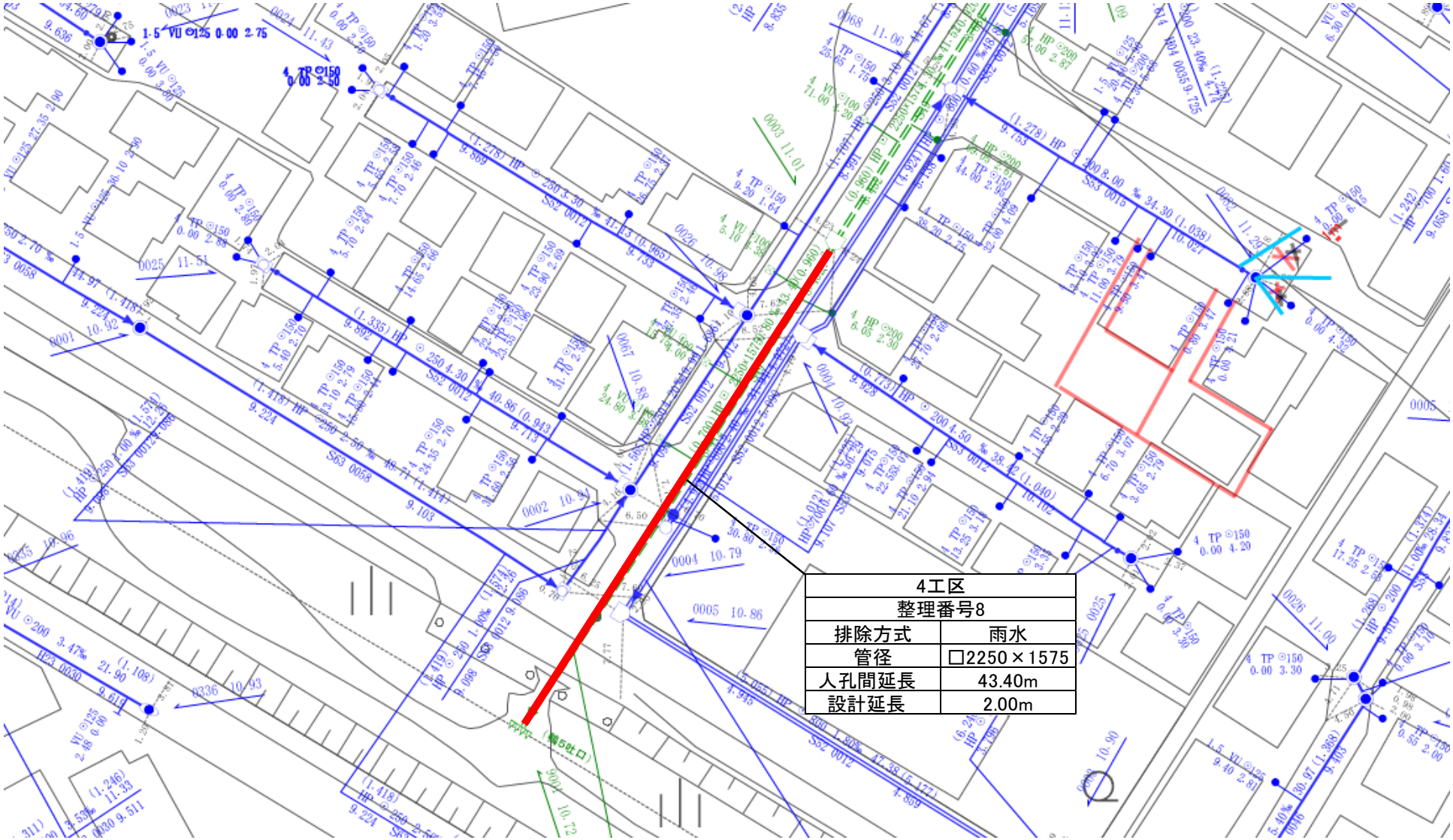
平 面 図



4工区	
整理番号6	
排除方式	雨水
管径	□2250×1575
人孔間延長	75.75m
設計延長	4.00m

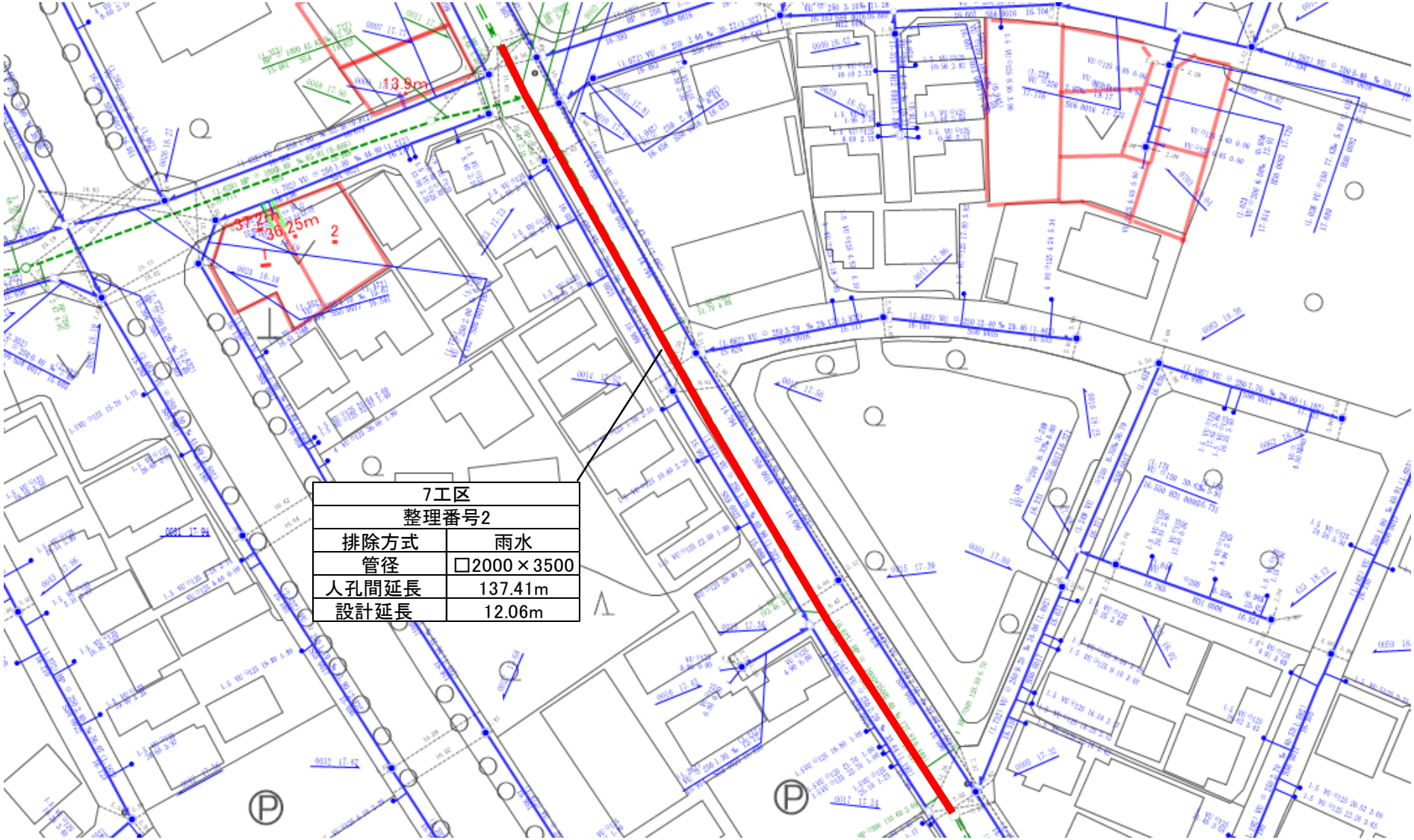
業 務 名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　　尺	Free	図面番号	6/14
上尾市上下水道部下水道施設課			

平　面　図



業 務 名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　　尺	Free	図面番号	7/14
上尾市上下水道部下水道施設課			

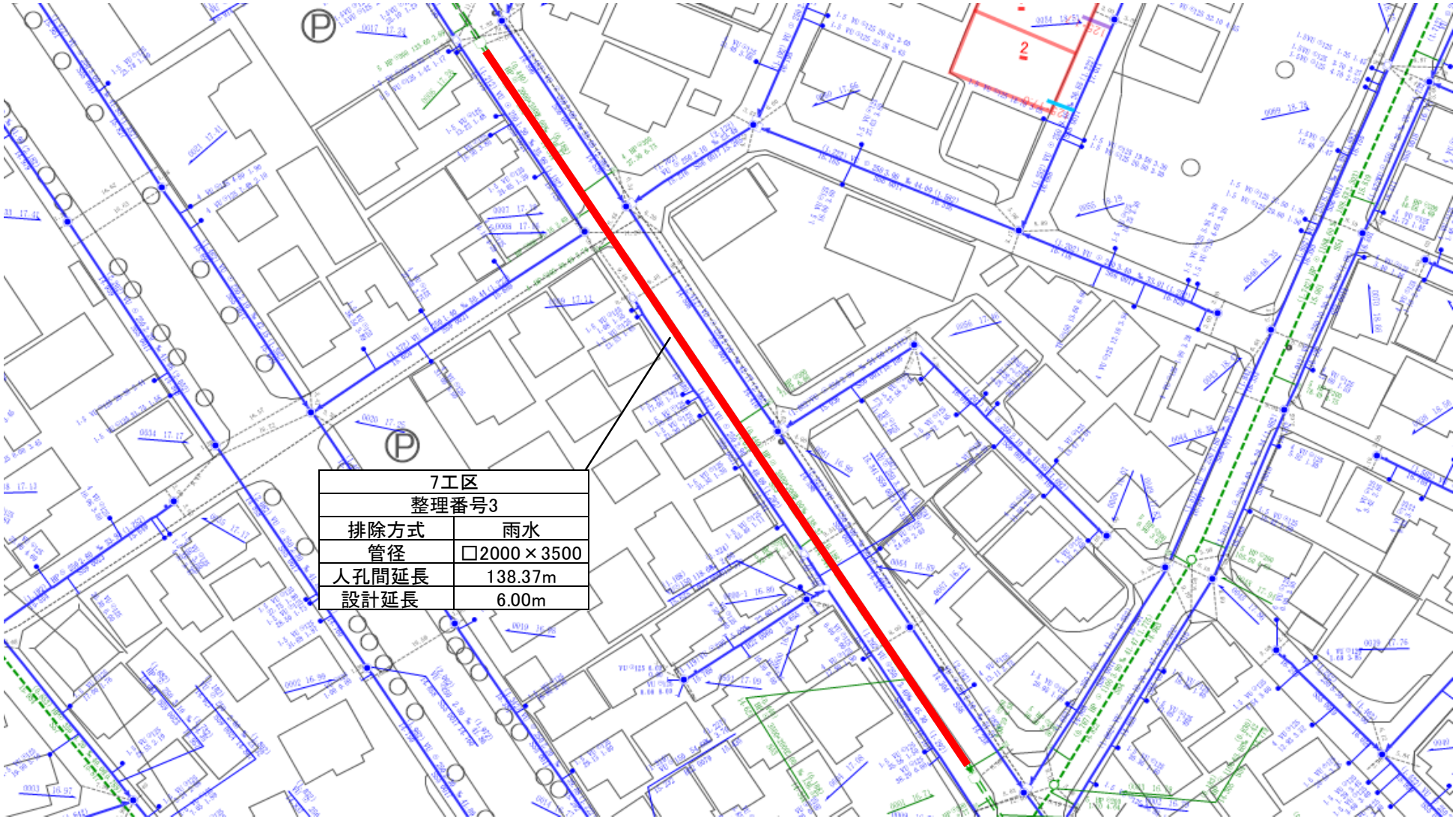
平　面　図



7工区	
整理番号2	
排除方式	雨水
管径	□2000×3500
人孔間延長	137.41m
設計延長	12.06m

業 務 名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　　尺	Free	図面番号	8/14
上尾市上下水道部下水道施設課			

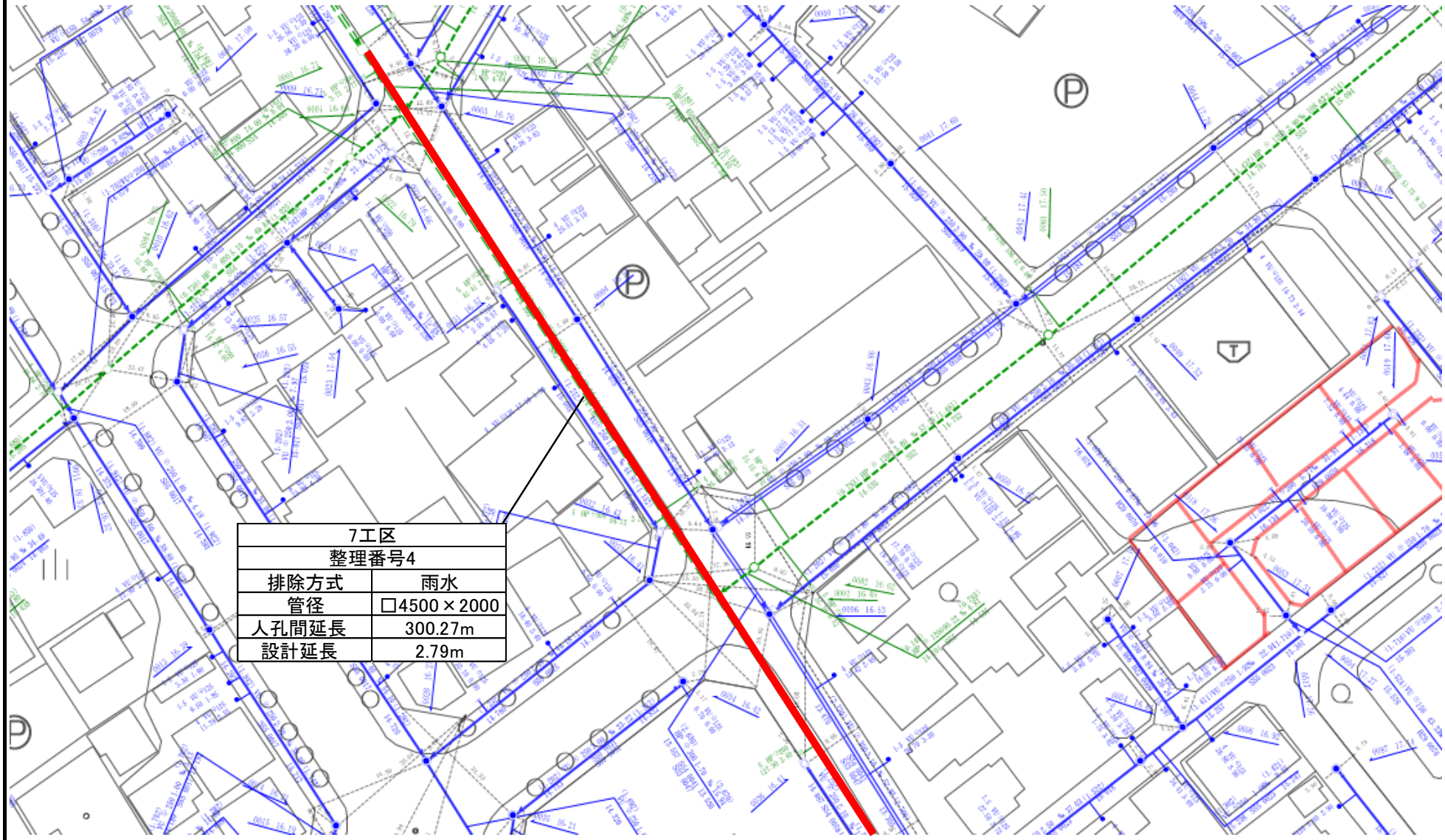
平　面　図



7工区	
整理番号3	
排除方式	雨水
管径	□2000×3500
人孔間延長	138.37m
設計延長	6.00m

業 務 名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　　尺	Free	図面番号	9/14
上尾市上下水道部下水道施設課			

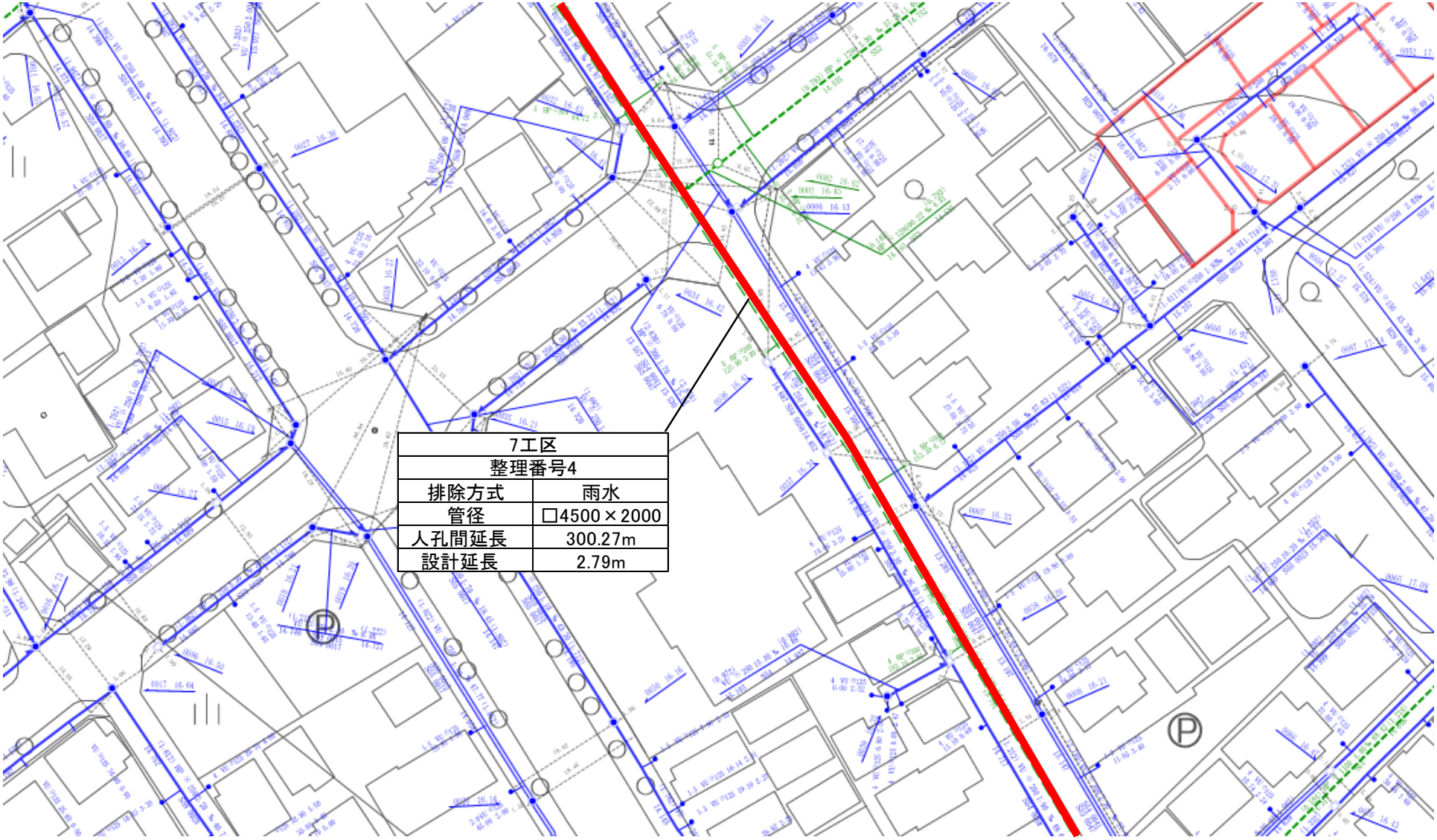
平 面 図



7工区	
整理番号4	
排除方式	雨水
管径	□4500×2000
人孔間延長	300.27m
設計延長	2.79m

業 務 名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　　尺	Free	図面番号	10/14
上尾市上下水道部下水道施設課			

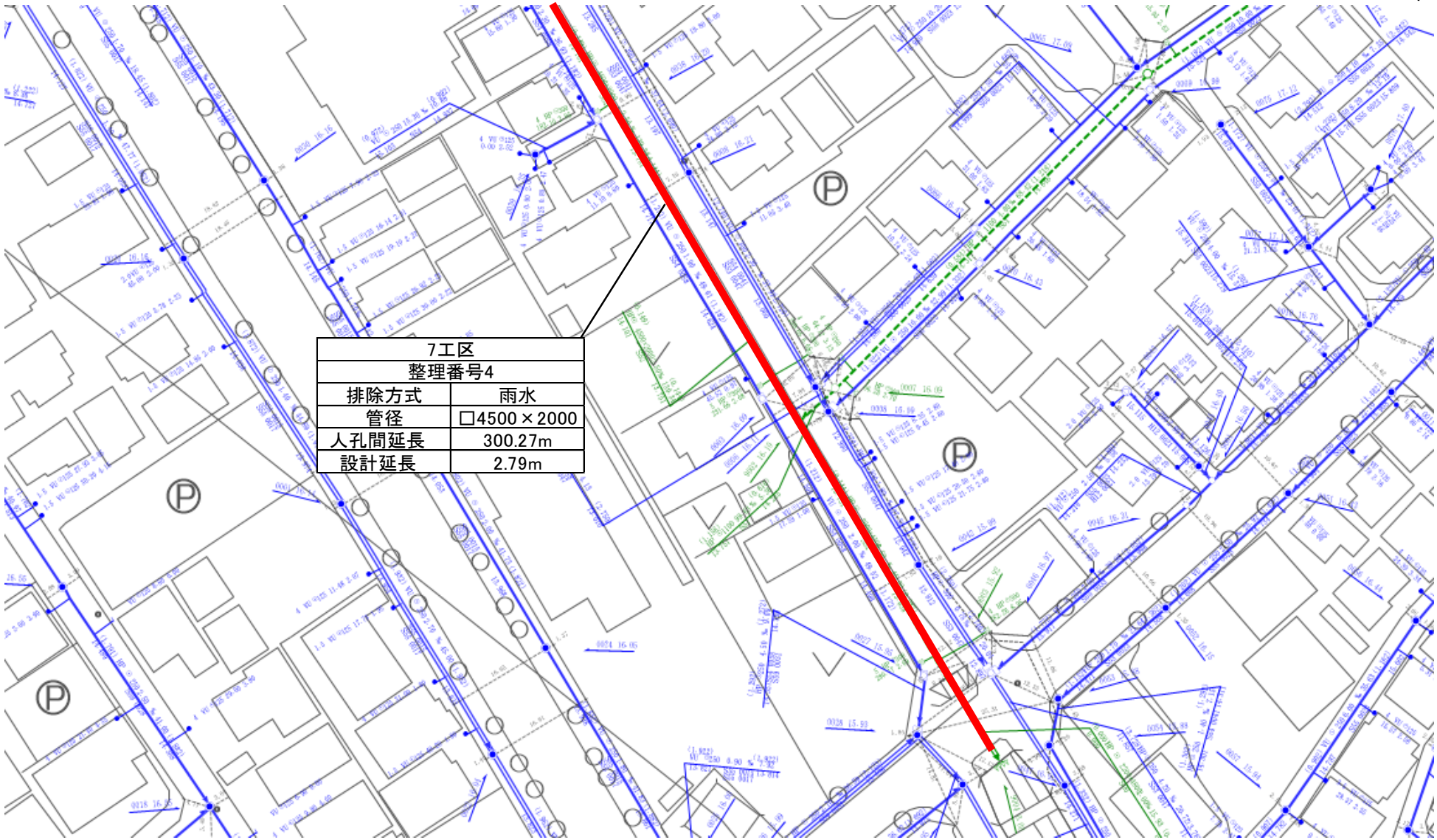
平　面　図



7工区	
整理番号4	
排除方式	雨水
管径	□4500×2000
人孔間延長	300.27m
設計延長	2.79m

業務名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　尺	Free	図面番号	11/14
上尾市上下水道部下水道施設課			

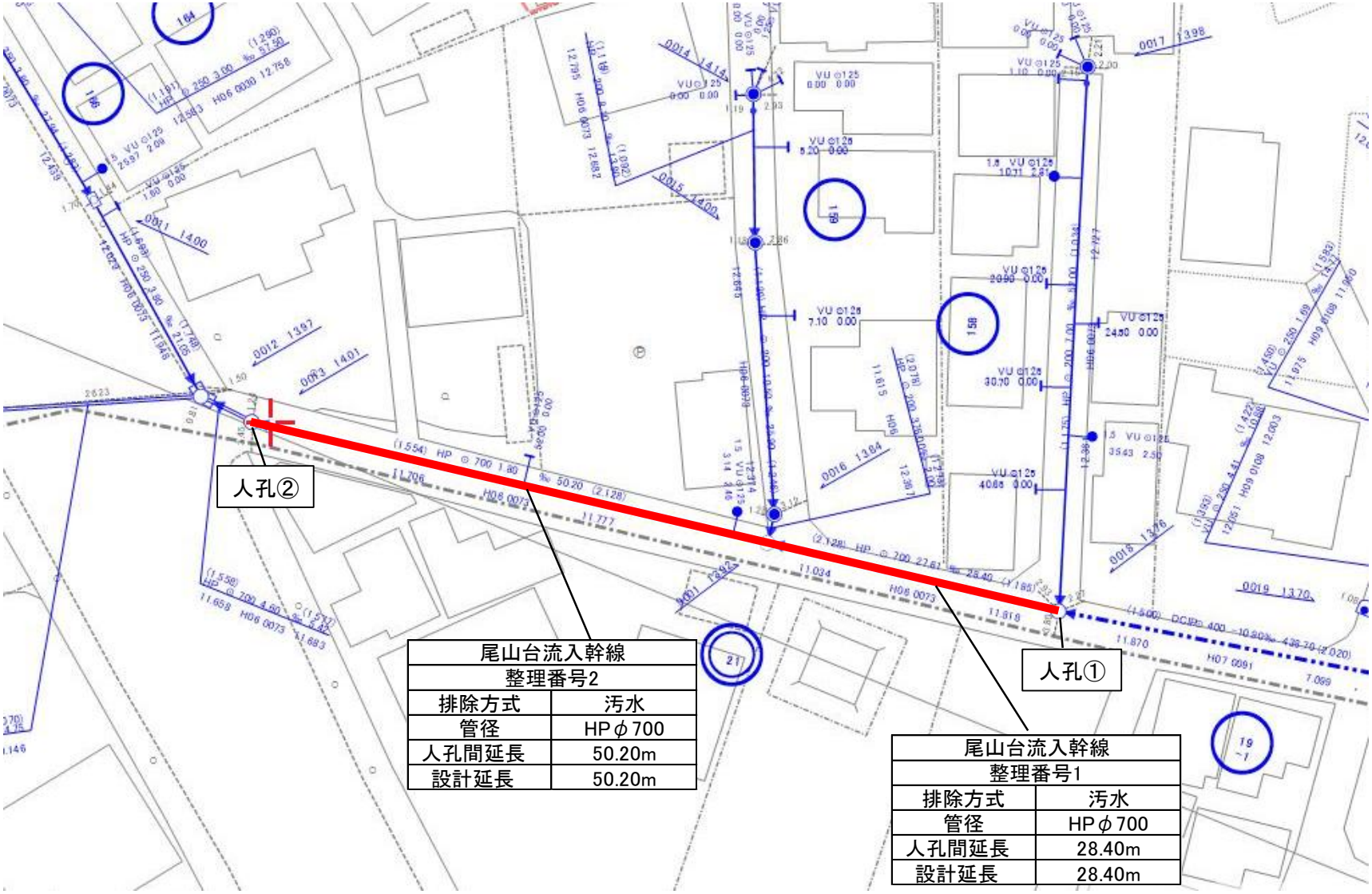
平　面　図



7工区	
整理番号4	
排除方式	雨水
管径	□4500×2000
人孔間延長	300.27m
設計延長	2.79m

業 務 名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　　尺	Free	図面番号	12/14
上尾市上下水道部下水道施設課			

平 面 図

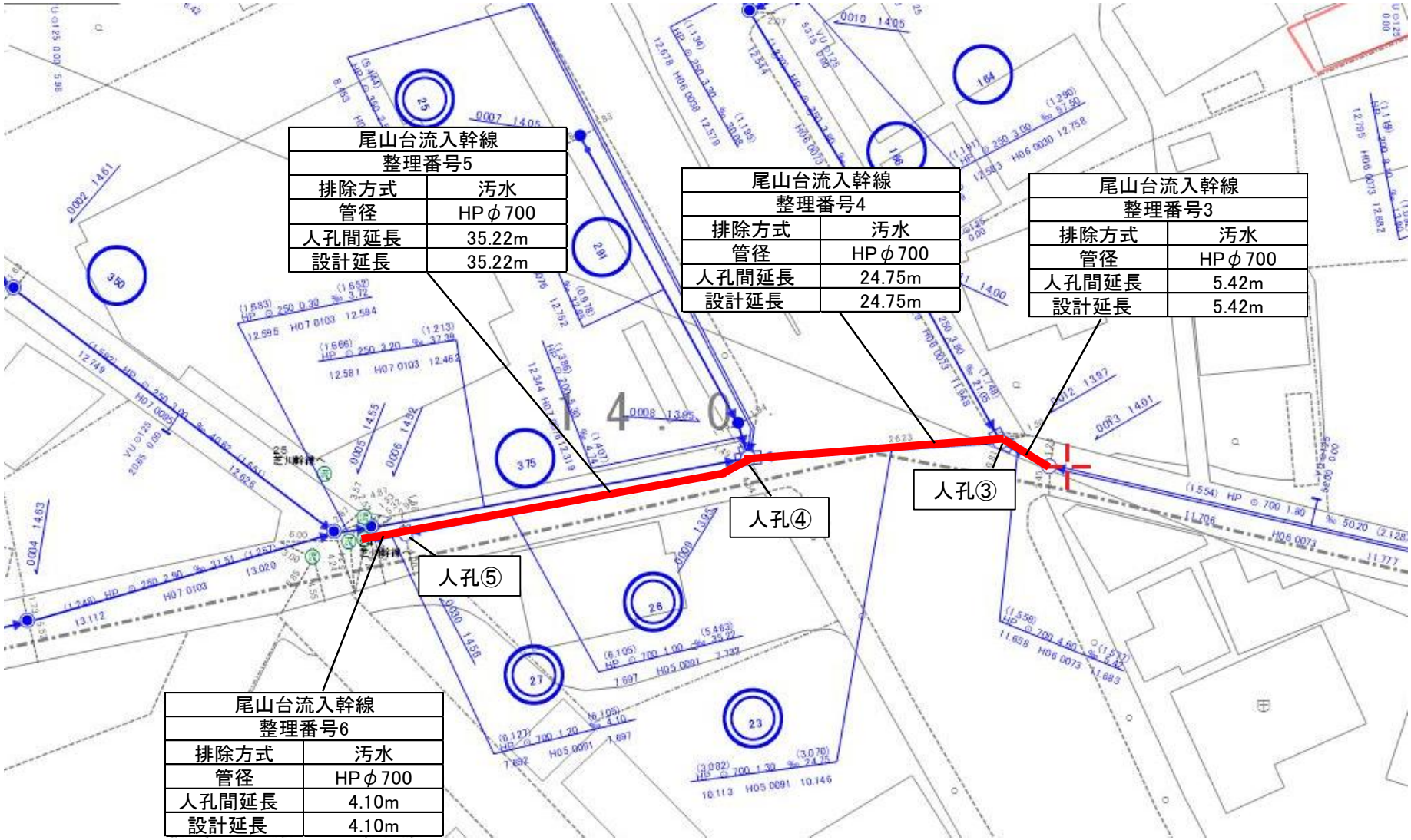


尾山台流入幹線	
整理番号2	
排除方式	汚水
管径	HPφ700
人孔間延長	50.20m
設計延長	50.20m

尾山台流入幹線	
整理番号1	
排除方式	汚水
管径	HPφ700
人孔間延長	28.40m
設計延長	28.40m

業 務 名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　　尺	Free	図面番号	13/14
上尾市上下水道部下水道施設課			

平 面 図



尾山台流入幹線	
整理番号5	
排除方式	汚水
管径	HPφ700
人孔間延長	35.22m
設計延長	35.22m

尾山台流入幹線	
整理番号4	
排除方式	汚水
管径	HPφ700
人孔間延長	24.75m
設計延長	24.75m

尾山台流入幹線	
整理番号3	
排除方式	汚水
管径	HPφ700
人孔間延長	5.42m
設計延長	5.42m

尾山台流入幹線	
整理番号6	
排除方式	汚水
管径	HPφ700
人孔間延長	4.10m
設計延長	4.10m

業 務 名	8－3管渠実施設計業務		
業務場所	上尾市大字原市地内外		
縮　　尺	Free	図面番号	14/14
上尾市上下水道部下水道施設課			